

反射テスト 二元交代式 因数分解 01

1. 因数分解せよ。(S級 45 秒, A級 1分 30 秒, B級 2分 40 秒, C級 4分)

(1) $a^2 - b^2$

(2) $a(a - b) + b(b - a)$

(3) $x^2(x - 1) - y^2(y - 1)$

2. 因数分解せよ. (S 級 1 分, A 級 1 分 50 秒, B 級 3 分 20 秒, C 級 5 分)

(1) $a^3 - b^3$

(2) $a(a^2 - b^2) + b(b^2 - a^2)$

(3) $(x + 1)x(x - 1) - (y + 1)y(y - 1)$

反射テスト 二元交代式 因数分解 01 解答解説

1. 因数分解せよ。(S級45秒, A級1分30秒, B級2分40秒, C級4分)

★二元対称式 文字が二種類(二元)で, その2つを入れ替えても, 元の式と同じになるものを二元対称式という.

例 $x^5 + y^5$, $x + y + 24$, $x^3 + y^3 + xy - 3x - 3y$, $\frac{1}{x^2} + \frac{1}{y^2}$, ...

これらの対称式は, 必ず基本対称式(和と積)のみで表すことができる.

つまり, x, y の二元対称式は, 基本対称式 $x + y$ と xy で表すことができる.

★公式1 $x^2 + y^2 = (x + y)^2 - 2xy$

★公式2 $x^3 + y^3 = (x + y)^3 - 3xy(x + y)$

★二元交代式 文字が二種類(二元)で, その2つを入れ替えると, 元の式の -1 倍になるものを二元交代式という.

例 $x^5 - y^5$, $y^2 - x^2$, $\frac{1}{x} - \frac{1}{y}$, ...

二元交代式は必ず基本交代式 $(x - y)$ で因数分解できる.

x, y の二元交代式 = $(x - y) \times (x, y$ の二元対称式)

この法則「交代式 = 基本交代式 \times 対称式」は強力である. 覚えておこう.

(1) $a^2 - b^2$

$$= (a + b)(a - b)$$

☆交代式の確認. a, b を入れ替えると,

$$a^2 - b^2 \rightarrow b^2 - a^2 = -(a^2 - b^2)$$

よって, (元の式) $\times (-1)$.

☆交代式 = 基本交代式 $(a - b) \times$ 対称式

この場合は対称式が $(a + b)$ である.

(2) $a(a - b) + b(b - a)$

$$= a(a - b) - b(a - b)$$

$$= (a - b)^2$$

☆これは交代式ではない.

元の式も交代式っぽいし, 答えも $(a - b)$ で因数分解できているので勘違いしやすいが, 展開した式は,

$$a^2 - 2ab + b^2 \text{ であるから,}$$

a, b を入れ替えても元の式に等しい. つまり(2)は対称式.

一般的に, 交代式の2乗は対称式である.

(3) $x^2(x - 1) - y^2(y - 1)$

$$= x^3 - x^2 - y^3 + y^2$$

$$= x^3 - y^3 - x^2 + y^2$$

$$= (x - y)(x^2 + xy + y^2) - (x - y)(x + y)$$

$$= (x - y)(x^2 + xy + y^2 - x - y)$$

☆交代式であるから, 因数 $(x - y)$ をもつ.

よって, 因数 $(x - y)$ でくくるところを考えよう.

2. 因数分解せよ。(S級1分, A級1分50秒, B級3分20秒, C級5分)

(1) $a^3 - b^3$

$$= (a - b)(a^2 + ab + b^2)$$

☆交代式の確認. a, b を入れ替えると,

$$a^3 - b^3 \rightarrow b^3 - a^3 = -(a^3 - b^3)$$

よって, (元の式) $\times (-1)$.

☆交代式 = 基本交代式 $(a - b) \times$ 対称式

この場合は対称式が $(a^2 + ab + b^2)$ である.

(2) $a(a^2 - b^2) + b(b^2 - a^2)$

$$= a(a^2 - b^2) - b(a^2 - b^2)$$

$$= (a - b)(a^2 - b^2)$$

$$= (a + b)(a - b)^2$$

☆これは交代式ではない.

元の式も交代式っぽいし, 答えも $(a - b)$ で因数分解できているので勘違いしやすいが, 前のページにもあるように, $(a - b)^2$ は対称式である.

(3) $(x + 1)x(x - 1) - (y + 1)y(y - 1)$

$$= x(x^2 - 1) - y(y^2 - 1)$$

$$= x^3 - x - y^3 + y$$

$$= x^3 - y^3 - x + y$$

$$= (x - y)(x^2 + xy + y^2) - (x - y)$$

$$= (x - y)(x^2 + xy + y^2 - 1)$$

☆交代式であるから, 因数 $(x - y)$ をもつ.

よって, 因数 $(x - y)$ でくくることを考えよう.